

2020年度 審判講習会 ルール講習会

岡田亜美（千葉県）



目次

1. 新種目（MIX・団体）について
2. 「よくある事例と対応」○×クイズ

1. 新種目（MIX・団体）について

新種目追加の背景

- これまでの種目は射撃競技を知らない観客にとって分かりにくい
- **オリンピック種目として存続するため**に分かりやすさを重視した種目を追加

新種目はライフル・ピストル合計9つ

10m

10m AR MIX

10m AP MIX

10m AR 団体★

10m AP 団体★

25m

25m RFP MIX

25m Pistol 女子団体★

25m RFP 男子団体★

50m

50m 3姿勢 MIX

50m 3姿勢 団体★

★=世界選手権のみ

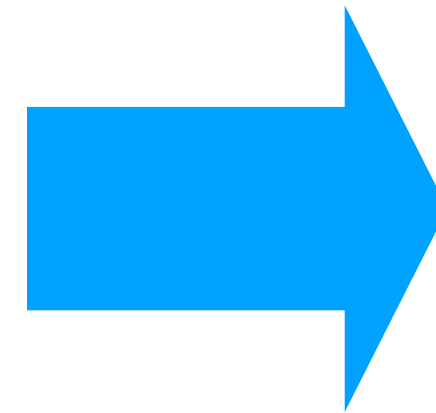
- 団体種目を個人種目と切り分けて実施
- 10m AR/APに加え、25m RFP・50m 3姿勢でもMIX実施

MIXの変更事項

以前のMIX

当初のMIXはファイナルはチームで交互に射撃
形式は個人戦と同じ

AR・APのみ実施



新しいMIX

ファイナル（メダルマッチ）は
単発の合計点が高いチームがpt獲得

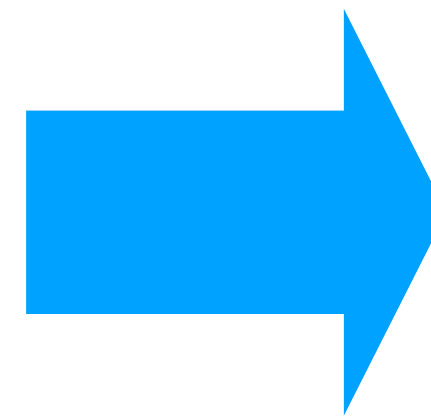
AR・APだけでなく、
25m RFP・50m 3姿勢でも実施

団体の変更事項

以前の団体

個人戦で団体メンバーの得点を合計
ファイナルなし

個人戦のみ

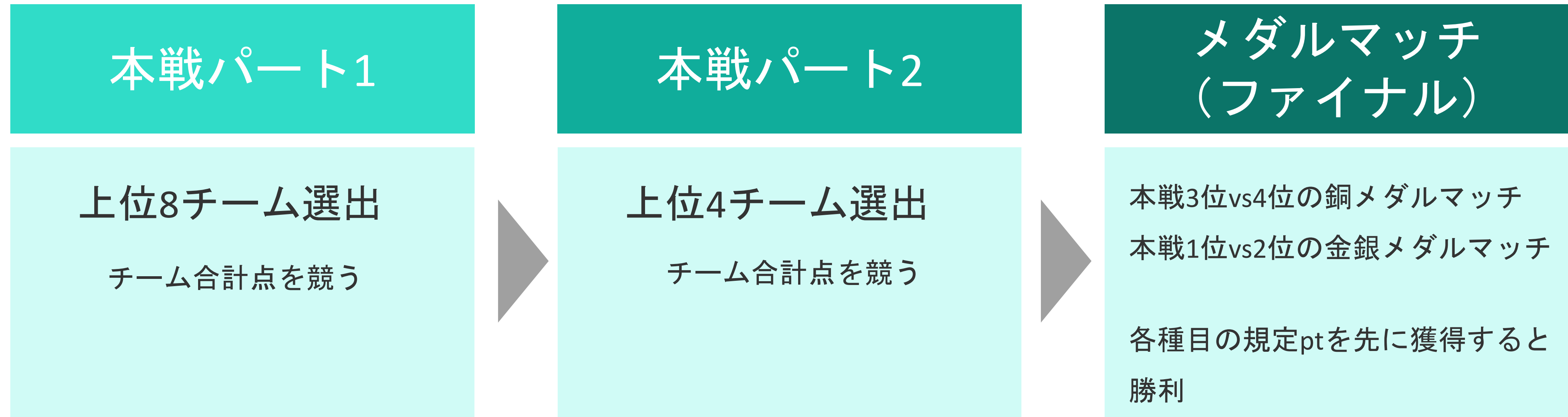


新しい団体

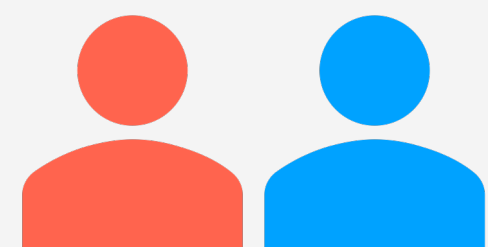
団体として本戦・ファイナル（メダル
マッチ）実施

団体戦として
AR・AP・Pistol女子・RFP男子・3姿勢
を実施

MIX・団体の形式

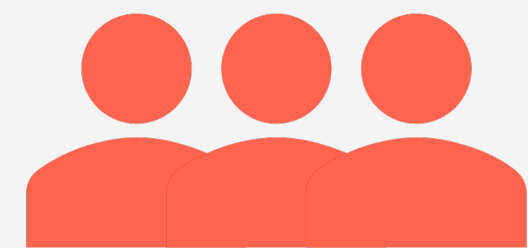


MIXのチーム構成

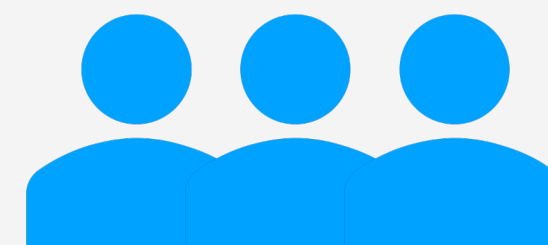


男女1名ずつ

団体のチーム構成



女子団体：女子3名



男子団体：男子3名

たとえば：10m AP **団体**

本戦パート1

上位8チーム選出

チーム合計点を競う

メンバーの個人戦の
得点を合計

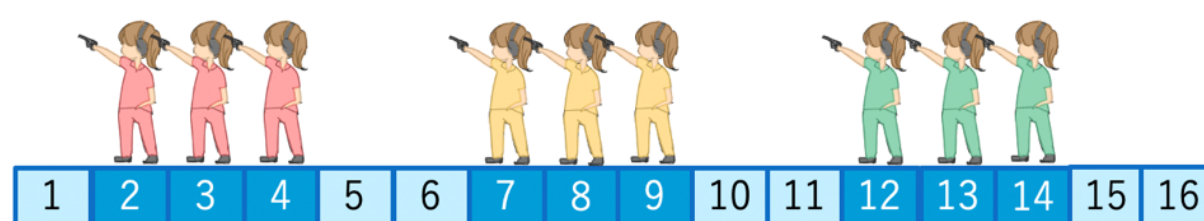
本戦パート2

上位4チーム選出

チーム合計点を競う

制限時間：20分間
弾数：20発
チーム計：60発

チームは隣り合って射撃



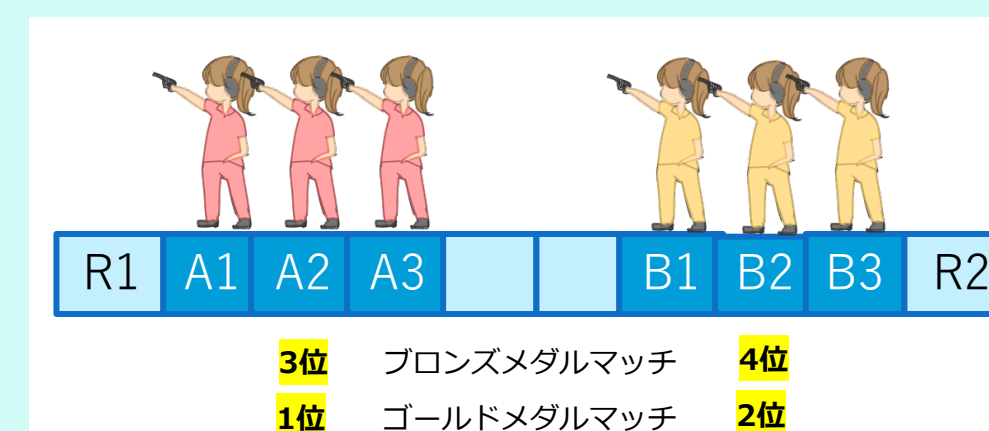
メダルマッチ (ファイナル)

本戦3位vs4位の銅メダルマッチ
本戦1位vs2位の金銀メダルマッチ

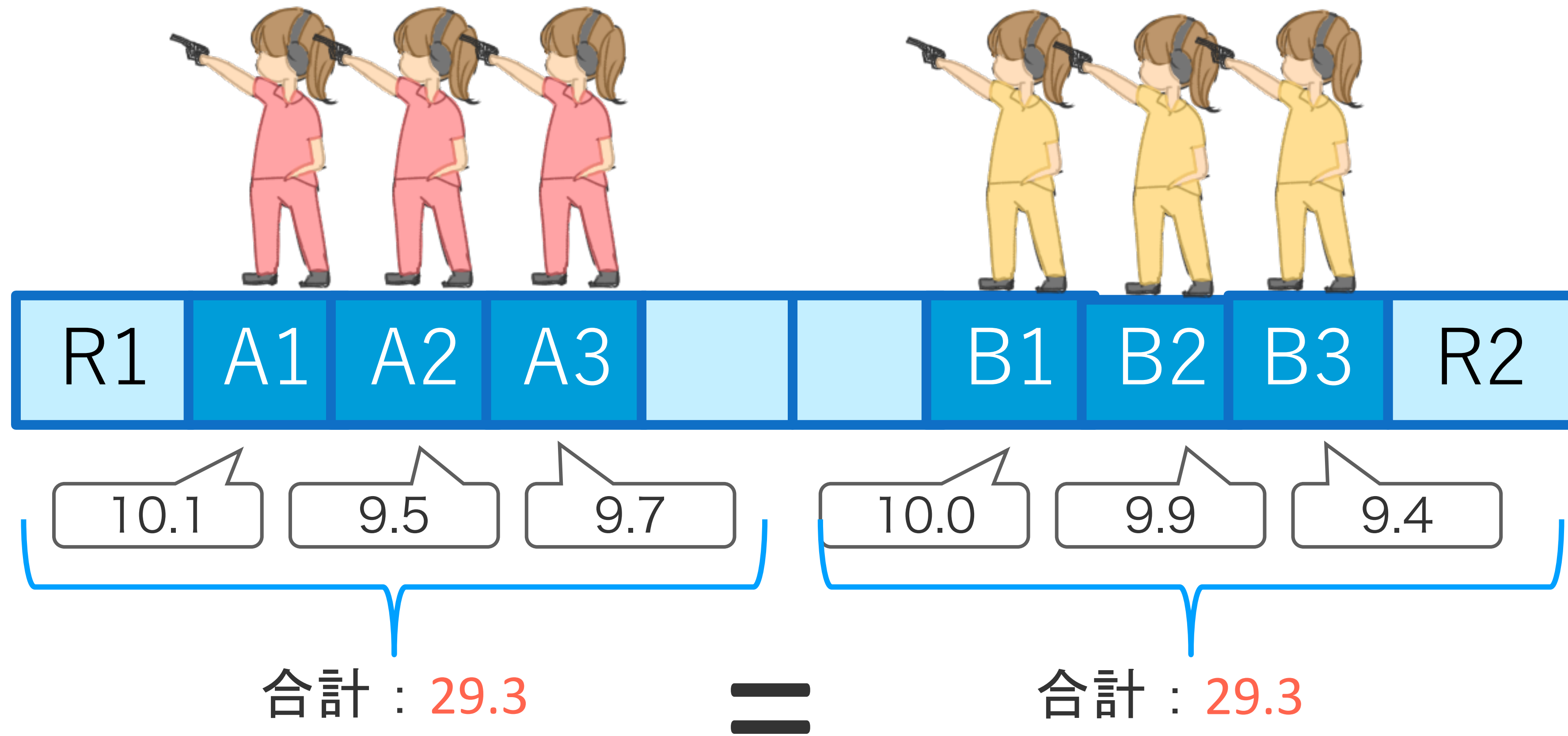
各種目の規定ptを先に獲得すると
勝利

制限時間：50秒間
メダル獲得pt数：16pt

チームは隣り合って射撃



たとえば：10m AP **団体ファイナル**

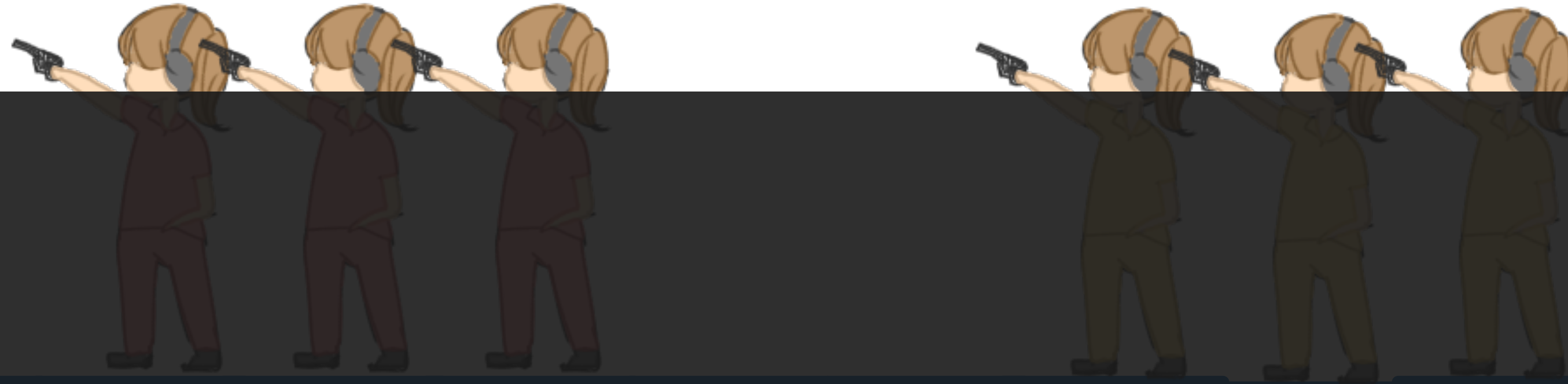


1ショットの合計得点と同じなら各チーム1pt獲得

+1pt

+1pt

たとえば：10m AP **団体ファイナル**



16pt ~ 先取で勝利

合計：29.3

=

合計：29.3

1ショットの合計得点と同じなら各チーム1pt獲得

+1pt

+1pt

10m AP ファイナルの様子

2020ヨーロッパ選手権 10m AP 団体 男子ジュニア ファイナル



- 1シリーズで6人全員が制限時間50秒以内に1発射撃
- 各チーム1回「タイムアウト」を利用できる

たとえば50m 3姿勢 MIX

本戦パート1

上位8チーム選出

チーム合計点を競う

制限時間：50分間

弾数：KPS各姿勢15発

チーム計：90発



本戦パート2

上位4チーム選出

チーム合計点を競う

制限時間：35分間

弾数：KPS各姿勢10発

チーム計：60発

メダルマッチ (ファイナル)

本戦3位vs4位の銅メダルマッチ
本戦1位vs2位の金銀メダルマッチ

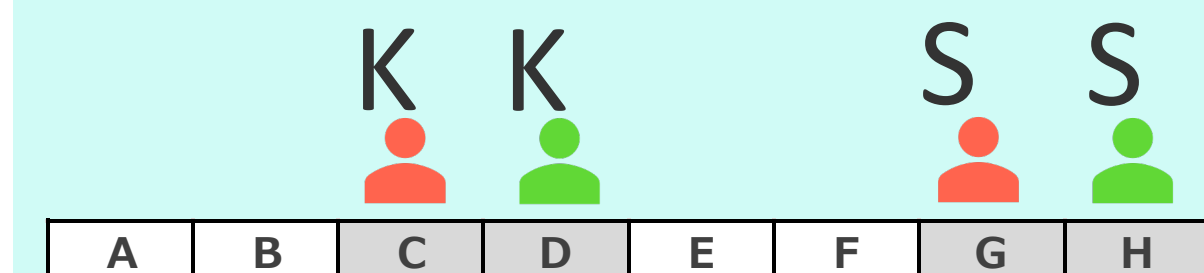
各種目の規定ptを先に獲得すると
勝利

制限時間：50秒間

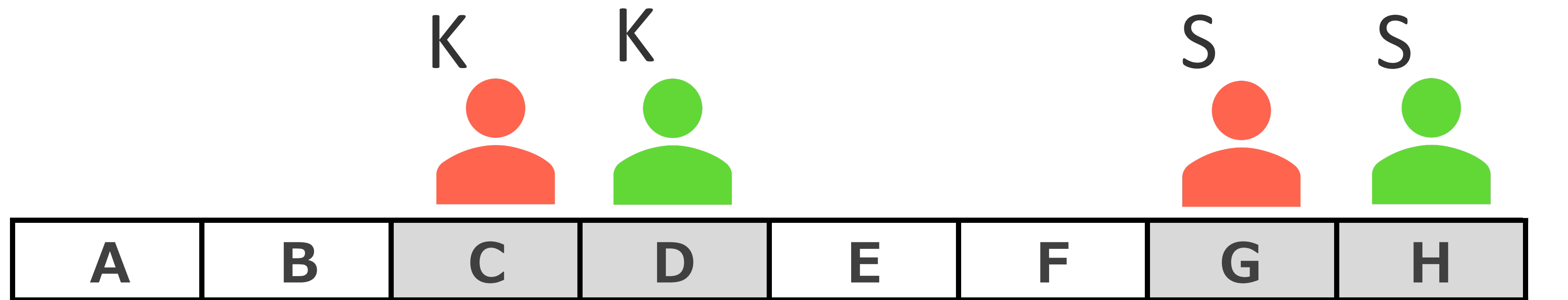
姿勢：各チームK1人+S1人

メダル獲得pt数：31pt

同じ姿勢が隣り合って射撃



たとえば50m 3姿勢 MIXファイナルの形式



各姿勢で得点の高いチームが2pt獲得



たとえば50m 3姿勢 **MIXファイナル**の形式

A	B	C	D	E	F	G	H
		K	K			S	S

31pt ~ 先取で勝利

各姿勢で得点の高いチームが2pt獲得

+0pt



+4pt



10m MIX・団体種目

	種目名	チーム構成	競技方式	本戦の弾数	本戦の競技時間	メダル獲得pt
10m AR 団体	10m Air Pistol Team Men 10m Air Pistol Team Women 10m Air Pistol Team Men Junior 10m Air Pistol Team Women Junior	団体（各国3名の選手）	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：個別の実施なし（個人戦の成績で団体成績を算出） - Q2：20発（チーム計60発）	- Q1：個別の実施なし - Q2：20分間	16pt
10m AP 団体	10m Air Pistol Team Men 10m Air Pistol Team Women 10m Air Pistol Team Men Junior 10m Air Pistol Team Women Junior	団体（各国3名の選手）	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：個別の実施なし（個人戦の成績で団体成績を算出） - Q2：20発（チーム計60発）	- Q1：個別の実施なし - Q2：20分間	16pt
10m AR MIX	10m Air Rifle Mixed Team 10m Air Rifle Mixed Team Junior	ミックスチーム （1名は男子、1名は女子）	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：30発（チーム計60発） - Q2：20発（チーム計40発）	- Q1：30分間 - Q2：20分間	16pt
10m AP MIX	10m Air Pistol Mixed Team 10m Air Pistol Mixed Team Junior	ミックスチーム （1名は男子、1名は女子）	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：30発（チーム計60発） - Q2：20発（チーム計40発）	- Q1：30分間 - Q2：20分間	16pt

25m MIX・団体種目

	種目名	チーム構成	競技方式	本戦の弾数	本戦の競技時間	メダル獲得pt
25m Pistol 団体 (女子)	25m Pistol Women Team 25m Pistol Women Team Junior	団体 (各国3名の女子選手)	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1 : 精密ステージ15発→速射ステージ15発(チーム計90発) - Q2 : 速射ステージ15発	-	16pt
25m RFP 団体 (男子)	25m Rapid Fire Pistol Team Men 25m Rapid Fire Pistol Team Men Junior	団体 (各国3名の男子選手)	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1 : 8,6,4秒射の2シリーズで30発(チーム計90発) - Q2 : 4秒射の4シリーズで20発(チーム計60発)	-	9pt
25m RFP MIX	25m Rapid Fire Pistol Mixed Team 25m Rapid Fire Pistol Mixed Team Junior	ミックスチーム (1名は男子、1名は女子)	2ステージ - 本戦パート1,2 (Q1,Q2) - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1 : 8,6,4秒射の2シリーズで30発(チーム計60発) - Q2 : 6,4秒射の2シリーズで20発(チーム計40発)	-	9pt

50m MIX・団体種目

	種目名	チーム構成	競技方式	本戦の弾数	本戦の競技時間	メダル獲得pt
50m 3姿勢 団体	50m Three Position Rifle Team Men 50m Three Position Rifle Team Women 50m Three Position Rifle Team Junior Men 50m Three Position Rifle Team Junior Women	団体（各国3名の選手）	2ステージ - 本戦パート1,2（Q1,Q2） - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：KPS各姿勢15発（チーム計135発） - Q2：KPS各姿勢10発（チーム計90発）	- Q1：50分間 - Q2：35分間	46pt
50m 3姿勢 MIX	50m Three Position Rifle Mixed Team 50m Three Position Rifle Mixed Team Junior	ミックスチーム（1名は男子、1名は女子）	2ステージ - 本戦パート1,2（Q1,Q2） - ファイナル(ブロンズメダルマッチ、ゴールドメダルマッチ)	- Q1：KPS各姿勢15発（チーム計90発） - Q2：KPS各姿勢10発（チーム計60発）	- Q1：50分間 - Q2：35分間	31pt

2. 「よくある事例と対応」○×クイズ

目的

審判員は、

「選手が快適な環境下で、自分の持つ競技力を十分に発揮し、良い成績が出せるように補佐」

することが求められています。

「よくある事例と対応」○×クイズで

- ✓ 認識が曖昧なルールを整理
- ✓ 適切な対応内容を確認

することで、上記を実現することにつながると考えています。